

都市・ひと・自然を考える
10月4日は都市ビル環境の日

都市ビル環境の日

2016年(第22回)テーマ

建築物環境衛生サービスの新たな時代へ



公益社団法人福岡県ビルメンテナンス協会



公益社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会 会長
金子 誠



福岡県知事
小川 洋

人材再生による環境衛生サービスの 品質向上を目指して

『都市ビル環境の日』行事も皆さまのお陰さまで本年第22回を迎えることとなりました。永年にわたりご後援賜っています各行政機関、力強いご支援と協賛を頂いています関係協力団体の皆さまへ深甚なる感謝を申し上げます。

『都市ビル環境の日』は、一貫して都市機能と自然環境の共生・調和をビルメンテナンスが図るべく研鑽を積んで参りました。同行事は、20年前に地球温暖化問題の深刻化を予見し、ビルメンテナンスが成しうる低炭素社会実現へ微力ながら取り組んで参りました。それは福岡市起点の「ソフトESCO」事業の成果を産み、その実績はいまや環境省「エコチューニング事業」として全国に展開する運びとなりました。近年、地球温暖化現象による異常気象の先端化は、都市部においても甚大な気象災害を発生させています。次代に向けてビルメンテナンスは、いま負うべき責務を着実に果たしていこうとするものです。

また、ビルメンテナンスは、いま深刻な“人手不足”という構造的問題に向かい合っています。今回、基調テーマを“雇用問題”に焦点を当てて、その実践的な解決策を多方面の要素からアプローチし模索しようと考えます。人材の発掘、グローバル化、ロボット化などを検証し、ビルメンテナンス・サービス業務の新しい時代を切り拓いていこうと試みるものです。どうぞ各層・多数のご参加を頂き、有効性の高い施策の醸成にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。行事開催の御礼のご挨拶と致します。

県民の建築物環境衛生の意識向上 のための取り組みに感謝します

「都市ビル環境の日」の記念行事が今年も盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

公益社団法人福岡県ビルメンテナンス協会におかれましては、昭和54年の設立以来、建築物における衛生的環境や安全性の確保を目指し、各種講習会の開催や広報啓発活動などを通じたビルメンテナンス事業者の指導育成にご尽力いただいております。毎年10月4日の「都市ビル環境の日」に開催される本記念行事では、シンポジウムや子ども絵画コンクール、清掃美化活動「クリーンアップ福岡」の実施など、県民の建築物環境衛生の意識向上のために幅広く取り組んでいただき、深く感謝いたします。

今年4月に発生した平成28年熊本地震では、多くの建築物やその付帯設備に甚大な被害をもたらしたほか、ライフラインである電気・ガス・水道が寸断され、住民生活や地域経済に大きな影響を及ぼしました。このような災害に備え、平成25年8月に、貴協会との間に「災害時における復旧応援業務に関する協定書」を締結させていただいております。地震などの大規模災害が発生した場合に、学校や公民館といった公共建築物の清掃・消毒などについて貴協会のご協力をいただけることを大変心強く感じております。

県では、県民の皆さまが安心して快適に暮らせる社会づくりを目指しており、そのためには日頃から建築物やその設備が適正に管理され、利用できることが重要です。今後とも、貴協会のご協力をよろしくお願いいたします。

本年行われるさまざまな行事を通じて、環境衛生に対する県民の皆さまの意識がいつそう高まり、快適で住みよい街づくりにつながることを期待するとともに、記念行事のご成功と貴協会の今後ますますのご発展、会員の皆さまのご活躍を心から祈念いたします。



福岡市長
高島 宗一郎



北九州市長
北橋 健治

高い技術と豊富な経験をもつ 専門集団としての支援に期待します

「都市ビル環境の日」記念行事が盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

公益社団法人福岡県ビルメンテナンス協会の皆様におかれましては、建築物の衛生的で快適な環境を確保するため、日頃から専門情報の発信や各種講習会の開催などにより、業界全体のレベルアップにご尽力いただいていることに深く敬意を表します。また、県内各地での清掃活動などを通じて、建築物の環境衛生にとどまらない快適で住みよいまちづくりに御貢献いただいていることに厚くお礼申し上げます。

本日举行されるシンポジウムや子ども絵画コンクール、清掃美化活動「クリーンアップ福岡」の実施などを通じて、環境衛生に対する市民の意識がますます深まるとともに、貴協会の活動が広く発信されることを願っております。

さて、福岡市では、アジアの拠点都市としての役割・機能を高め、新たな空間と雇用を創出するプロジェクト“天神ビッグバン”を推進しています。これにより、天神地区では付加価値の高いビルへの建替えなどが進み、ビジネスやショッピング・憩いをはじめとする、人・モノ・コトが交流する新たな空間が生まれる予定です。今年7月にはその第1弾として、“天神ビッグバン”の東ゲートにあたる水上公園がリニューアルオープンしましたが、これを皮切りに“天神ビッグバン”を更に盛り上げ、魅力あるまちづくりを加速してまいります。

このような国内外の人々を引き付けるまちづくりを進めていくにあたっては、快適な都市環境づくりの担い手が不可欠です。今後とも貴協会の皆様には、ビルメンテナンスに関して高い技術と豊富な経験を持つ専門集団として、これまで以上に福岡市政への御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、公益社団法人福岡県ビルメンテナンス協会の今後ますますの御発展と会員の皆様の御健勝、御活躍を心からお祈りいたします。

コミュニティの快適な環境づくりに 引き続きご協力をお願いします

「都市ビル環境の日」の記念行事が盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

公益社団法人福岡県ビルメンテナンス協会の皆様におかれましては、建築物の衛生的で快適な環境と安全性を確保するため、日頃から建築物のメンテナンス業務を通して技術や知識の向上に努められるとともに、地域の環境衛生の改善にご尽力いただいていることに、深く感謝申し上げます。

今年度の都市ビル環境の日では、「建築物環境衛生サービスの新たな時代へ」をテーマにシンポジウムが開催されると伺っています。近年、グローバル化に伴い多様なサービスが求められており、このシンポジウムが新たな形のサービスに対応するためのヒントとなり、また、皆様の優れた建築物メンテナンスの技術や知識が次代へ継承されることを大いに期待しています。

北九州市では、平成29年春のオープンを目指した北九州スタジアムの建設や、リノベーションによる商店街の魅力の再生を進めており、より一層のまちのにぎわいを期待しているところです。

また、昨年10月に策定した「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、女性や若者からアクティブシニアまで、あらゆる年代の方々が活躍し、人を呼び込む魅力あるまちづくりを進めています。人々が集まり交流するコミュニティを、常に快適な状態に維持し、より快適な環境に創り上げることは、地域づくり・まちづくりにつながります。引き続き、貴協会の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、公益社団法人福岡県ビルメンテナンス協会の今後ますますのご発展と、会員の皆様のご健勝を祈念いたします。

10月4日
「都市ビル環境の日」
設定趣旨



コミュニティの快適な環境創造をめざして

For a comfortable environmental creation of the community

林立するビル、縦横に走る高速道路、地下を走る公共鉄道。都市のイメージは、巨大な構造物で語られがちです。しかし、その都市のなかでは日々仕事に汗を流し、営々と生活を続けている多くの人々がいることを忘れてはなりません。人類の生命活動から考えるならば、都市は人々が交流するコミュニティと捉えることができます。生活空間、仕事空間、あるいは余暇空間など、様々な都会空間のなかで小さなコミュニティを築き、そのコミュニティが交流し合いながら大きなコミュニティを形成してきました。

私たちビルメンテナンスは、ビルという構造物を単にメンテナンスするだけでなく、このコミュニティを常に快適な状態に維持しようと努めてきました。仕事の間としての事務所ビル、生活の間としての高層住宅ビル、余暇の間としての興業場ビル、健康回復の間としての病院ビル。ビルは都市機能の重要な要素というだけでなく、そのビルで営まれる様々なコミュニティこそ都市機能の基盤であり、私たちは、そのコミュニティを安全かつ衛生的で、快適な環境に創り上げていくことを基本的な目的としています。

したがって私たちは、コミュニティの結び付きで形成されてきた都市の環境全般に対しても無関心ではられません。個々のビルの快適環境だけでは、都市環境はバランスを欠きます。個々のビルが所属する地域の環境を良好にしてはじめて、そのビルが地域コミュニティに存在する意味があると考えます。その積み重ねのなかで都市全体を快適な環境に創り上げ、市民が豊かで住み易い街として愛することのできる都市に育てていかなければなりません。

福岡県は、福岡市と北九州市の百万都市を抱えながらも、幸いにして自然と身近に接する環境に恵まれています。私たちは、その自然と融合できる都市環境を築き上げていかなければなりません。

公益社団法人福岡県ビルメンテナンス協会は、自らの仕事が都市との強い結び付きのあることを考え、住みよい街づくりに貢献していくことを目的として、10月4日を「都市ビル環境の日」と定め、県民に都市の環境づくりを積極的にアピールしていきます。

建築物環境衛生サービスの新たな時代へ

Theme

建築物における衛生的環境の確保に関する法律（建築物衛生法）は、建築物の維持管理に関し、環境衛生上必要な事項等を定めることにより、公衆衛生の向上及び増進に資することを目的として昭和45年に制定されました。

近年、衛生的で快適な生活環境への社会的ニーズの高まりや、環境に配慮した建築物への関心の高まりとともに、グローバル化に伴う多様な利用者に対するサービスの多岐化など建築物の環境衛生管理を取り巻く状況は大きく変化しています。

また、建築物環境衛生サービスを提供するビルメンテナンス業は労働集約型産業であり、建物の衛生的環境維持のための高品質なサービス提供と維持には安定した労働力が不可欠ですが、近年の人材不足による環境衛生サービスの品質低下の事態に直面しています。

よって、これからのビルメンテナンス業は、高品質な建築物環境衛生サービスを永続的に維持できる仕組みを考える必要があります。

そこで、今回はビルメンテナンス業における人材不足による課題と対策に焦点を当て、建築物環境衛生サービス維持のための新たな時代を考えることしました。

当協会の責務として、衛生的環境の確保のため、いかにして建築物環境衛生サービスを継続し提供することによって社会に貢献できるか、尚且つ時代に即したビルメンテナンス業はこれからどうあるべきかを一緒に考えてまいります。

Program

■ 日 時 平成28年10月4日（火）14：00～16：30

■ 会 場 あじびホール（福岡市博多区下川端町3-1

リバレインセンタービル 福岡アジア美術館8階）

13：30	受付開始	
14：00	開会挨拶	公益社団法人福岡県ビルメンテナンス協会 会長 金子 誠
14：05	来賓挨拶	福岡県知事 小川 洋 福岡市長 高島宗一郎 北九州市長 北橋 健治
14：15	第9回子ども絵画コンクール入選作品発表	
14：25	基 調 講 演	テーマ ▶ 「外国人技能実習制度の現状」 講師： 中村 和稔 ●グローバルコミュニケーション協同組合 理事 講師： 岡部 誠之 ●社会保険労務士
15：30	◇パネリスト	中村 和稔 ● グローバルコミュニケーション協同組合 理事 岩本 仁 ●（学校法人）福岡成蹊学園 福岡外語専門学校 理事長 森重 利之 ●（公社）福岡県ビルメンテナンス協会 雇用促進支援部会 部会長 松本 修一 ●（公社）福岡県ビルメンテナンス協会 青年部 福岡第2委員会 副委員長
	◇コーディネーター	吉次 正利 ●（公社）福岡県ビルメンテナンス協会 「都市ビル環境の日」 シンポジウム実行委員長 ※特別ゲストとして「Pepper」が参加します。
16：30	閉会挨拶	公益社団法人福岡県ビルメンテナンス協会 副会長 古賀 修

第9回子ども絵画コンクール

Concours

作品展示期間
展示場所

福岡地区	期間：平成28年10月1日（土）～ 10月4日（火） 場所：福岡市総合図書館1階（福岡市早良区百道浜3-7-1）
北九州地区	期間：平成28年10月6日（木）～ 10月12日（水） 場所：北九州市水環境館（北九州市小倉北区船場町1-2）
久留米地区	期間：平成28年10月14日（金）～ 10月21日（金） 場所：久留米市役所2階 ホワイエ（久留米市城南町15-3）

■ 基調講演

〈テーマ〉 外国人技能実習制度の現状

ビルメンテナンス業界が直面している求人難や人材不足という問題の解決に向けて、今注目を集めている「外国人技能実習制度」の現状や諸費用など、雇用に関する具体的な解説を行います。また、技能実習生を会場に招き、実習生の生の声や受入れ企業の方の体験談も披露いたします。



■ 講師

グローバルコミュニケーション協同組合

理事

なかむら かずとし
中村 和稔

◎講師プロフィール

平成15年 4月 ダイキグループである㈱ダイキエンジニアリング取締役就任
平成22年 12月 ダイキグループである㈱ダイキ取締役就任
平成24年 4月 ダイキグループである㈱プロスタイル代表取締役就任
平成24年 9月 グローバルコミュニケーション(協)理事に就任



■ 講師

社会保険労務士

おかべ まさゆき
岡部 誠之

◎講師プロフィール

昭和47年 3月 九州大学 経済学部 卒業
昭和47年 4月 株式会社ブリヂストン入社
人事部長、労務部長、
人事・総務・法務担当執行役員を経て
平成27年 1月 社会保険労務士 開業

■ パネルディスカッション

〈テーマ〉 人材不足の解決策

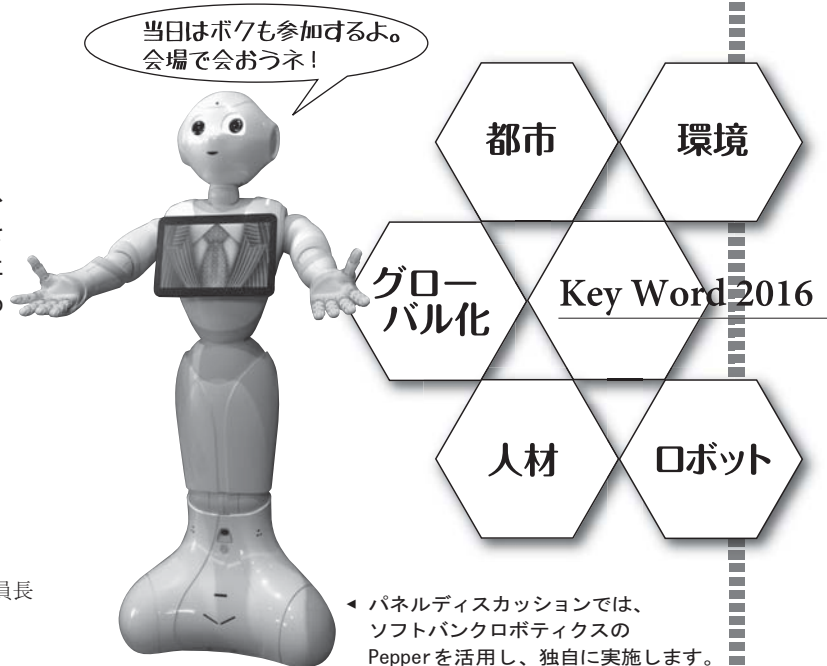
人件費の高騰や人手不足に困窮するビルメンテナンス業界の解決策が見いだせない中、外国人技能実習制度を含めた外国人雇用や障がい者、生活困窮者なども視野に入れた雇用形態を考え、諸問題や事前準備等の対応について考えていきます。



コーディネーター

吉次 正利

公益社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会
「都市ビル環境の日」シンポジウム実行委員長
吉次商事(株)代表取締役社長



▶ パネルディスカッションでは、ソフトバンクロボティクスのPepperを活用し、独自に実施します。

[パネリスト]



グローバル
コミュニケーション協同組合
理事

中村 和稔



(学校法人) 福岡成蹊学園
福岡外語専門学校
理事長

岩本 仁



(公社) 福岡県ビルメンテナンス協会
雇用促進支援部会
部会長

森重 利之

(株) ダイワス 専務取締役



(公社) 福岡県ビルメンテナンス協会
青年部
福岡第2委員会 副委員長

松本 修一

(株) 旭商会 専務取締役

日時 平成28年10月4日（火）9：30～11：00

Clean Up FUKUOKA

会場 福岡県内主要都市中心部及び会員受託物件の周辺公共施設の清掃及びゴミ収集等を実施 ※福岡市内においては、大博通り沿線を実施予定

「クリーンアップ福岡」に参集！

都市ビル環境の日 部会

吉次 正利 吉次商事株式会社

昨年は21回目ということで、新たな気持ちで取り組んだ『都市ビル環境の日』シンポジウムは、開催地を福岡市から北九州市の「水環境館」に移して開催し、沢山のご参加をいただき成功裏に終了いたしました。誠にありがとうございました。

「クリーンアップ福岡」に関しても福岡市の開催地は場所を変更し、博多駅前からサンパレスにかけての大博通りで清掃活動を行いました。晴天の中、事故もなく無事終了いたしました。ご協力をいただきました会員及び賛助会員の皆様には、厚く御礼を申し上げます。

今年の「クリーンアップ福岡」の福岡地区は、昨年同様に大博通りで実施予定です。昨年の反省を踏まえて清掃活動の範囲を少し狭め、清掃活動がもっと目立つようと考えております。そのほか、太宰府・行橋・飯塚・田川・久留米・大牟田・大川・朝倉地区の各地区でも、同じ時間に一齐に清掃活動を行うことによって、この事業が広く一般に認知され、ビルメンテナンス協会のイメージアップに繋がるよう努力してまいります。是非とも会員及び賛助会員の皆様には、沢山のご参加をお願い申し上げます。

それから、今年の『都市ビル環境の日』のテーマは「建築物環境衛生サービスの新たな時代へ」です。基調講演は、我々が直面している人材不足という問題にメスを入れ、新たな雇用先として注目を集める「外国人技能実習制度」の勉強と、広がる雇用形態に対して皆で考えていくシンポジウムなど、雇用に対して盛り沢山の企画を準備しております。会場は、福岡市博多区下川端町のリバレイン内にある「あじびホール」で開催いたします。「クリーンアップ福岡」同様に、皆様のご参加をお待ちしております。

※写真はいずれも2015年10月2日実施分



福岡



北九州



太宰府



行橋



田川



飯塚



久留米



大牟田



大川



朝倉

会 場

あじびホール

福岡市博多区下川端町3-1
リバレインセンタービル 福岡アジア美術館8階
TEL. (092) 263-1100



主 催

公益社団法人
福岡県ビルメンテナンス協会

〒812-0011

福岡市博多区博多駅前1丁目15番12号 藤田ビル2階

TEL (092) 481-0431 FAX (092) 481-0432

後 援

福岡県

協 賛

公益財団法人日本建築衛生管理教育センター

一般社団法人福岡県警備業協会

公益社団法人福岡県産業廃棄物協会

公益社団法人福岡県建築士会

一般社団法人マンション管理業協会九州支部

一般社団法人全国管洗浄協会

一般社団法人西日本飲料水管理協会

福岡県管工事業協同組合連合会

一般社団法人福岡県ペストコントロール協会

一般社団法人九州ガラス外装クリーニング協会